

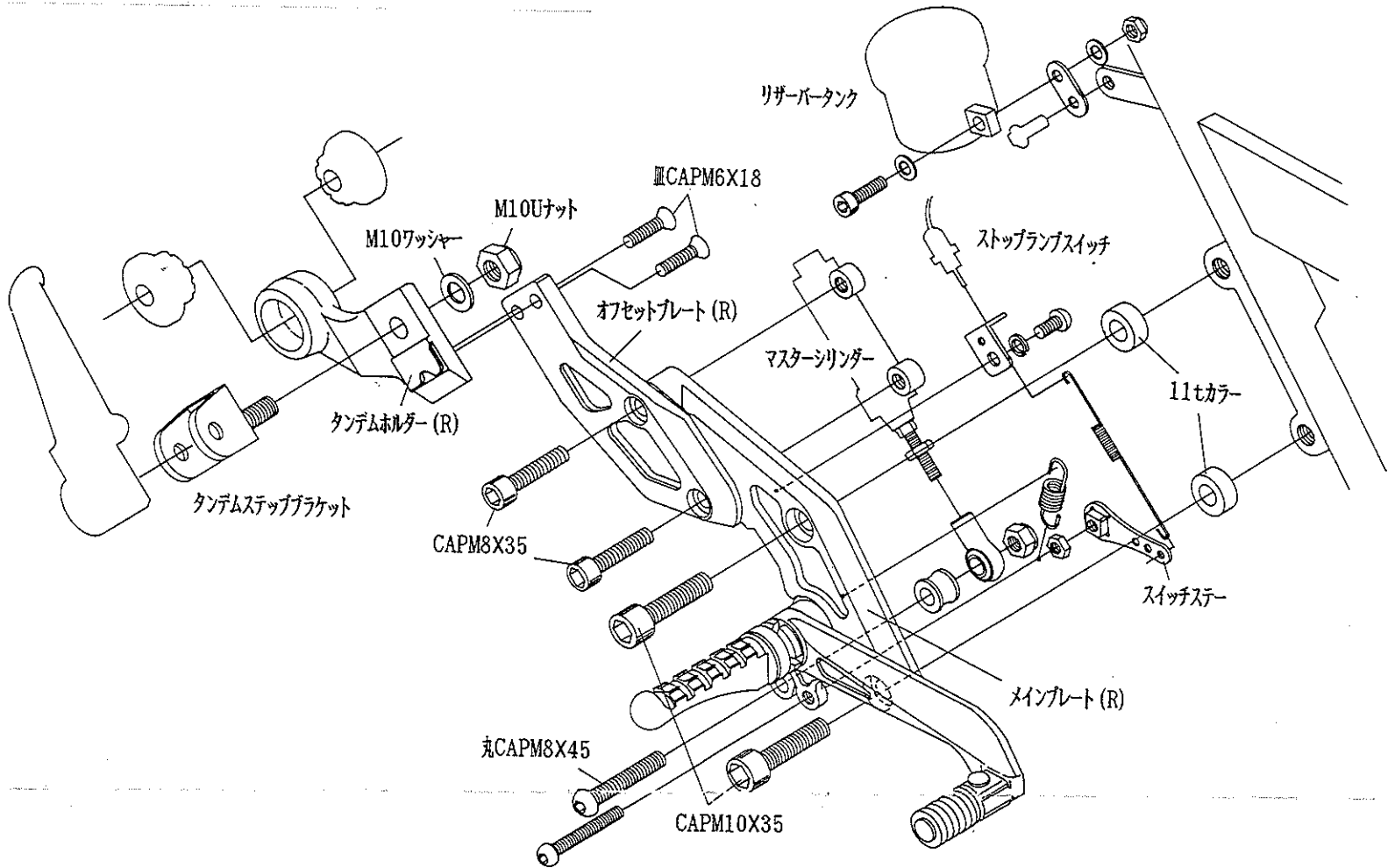
装着前に必ずお読み下さい

・図を参考にしながら、裏の説明に従って 取り付けて下さい。

逆チェンジ	不可
UP	30mm
BACK	15mm

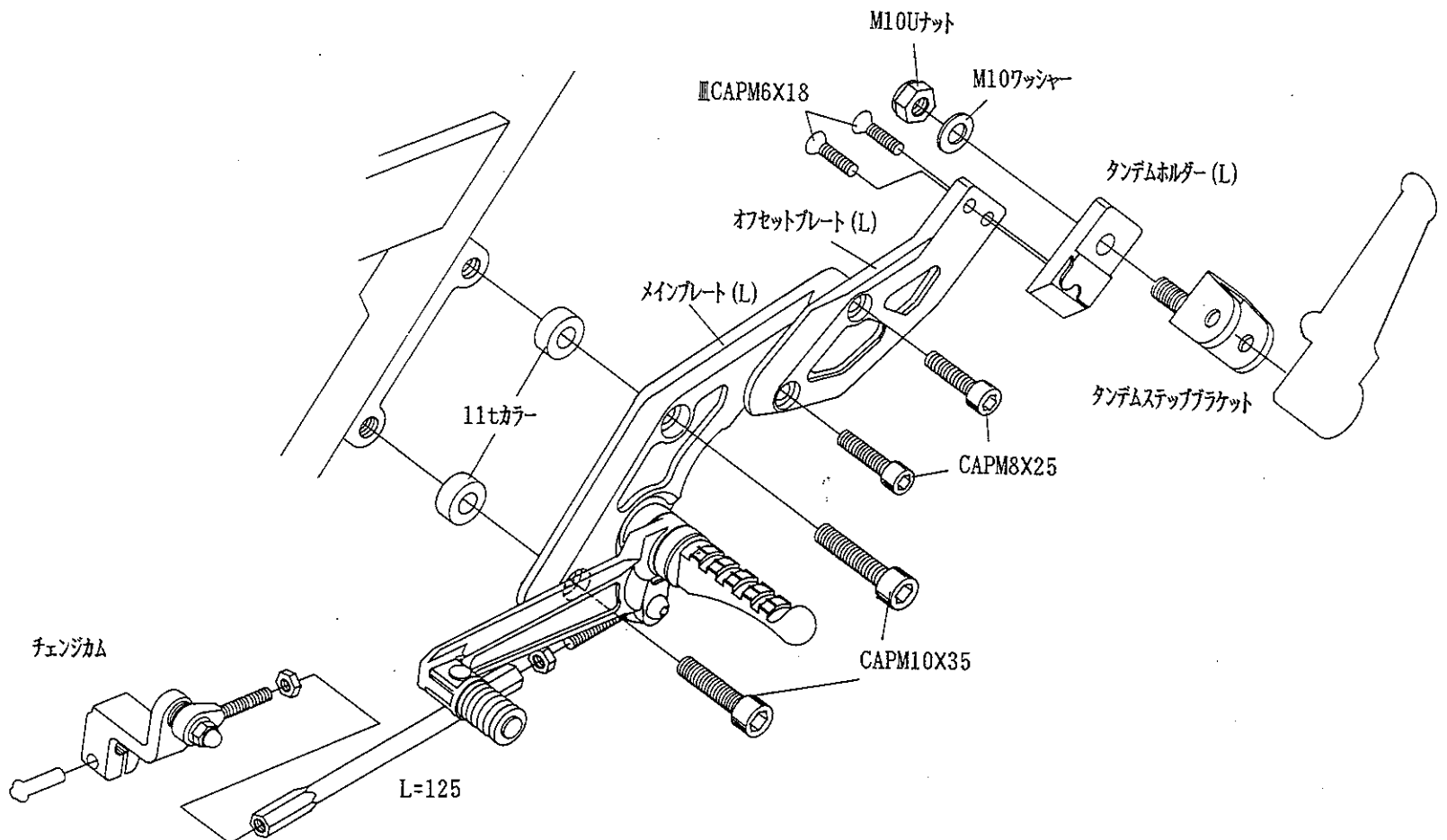
(ブレーキ側)

※ 取付け時に、必ず各部の増し締めをして下さい。



白抜き部品は、ノーマルを使用

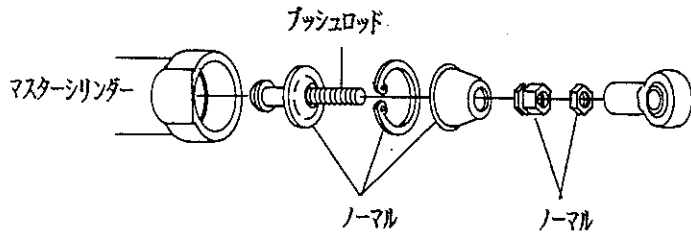
(チェンジ側)



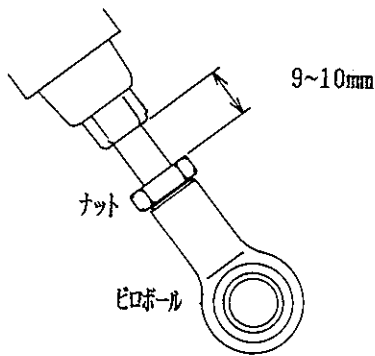
(裏へ続く)

(ブレーキ側)

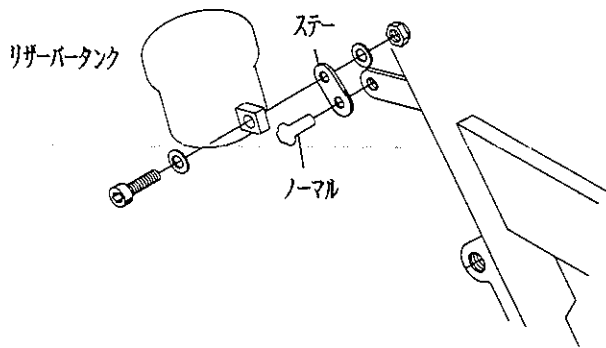
- 1] ノーマル (R) ステップを取り外し、マスターシリンダーピストンのプッシュロッドを交換します。(詳しくは、別紙参照)



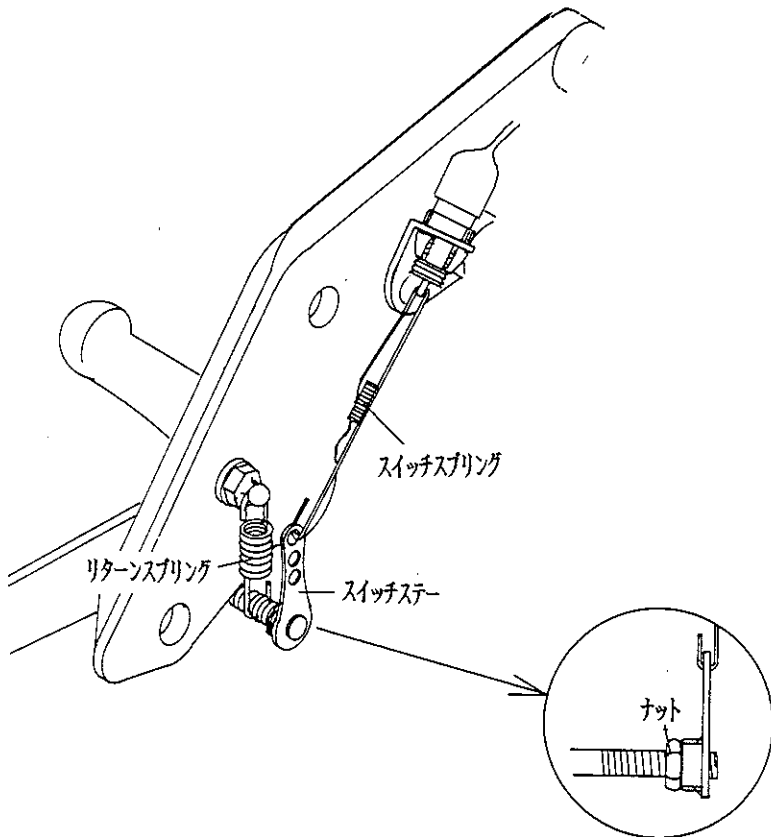
- 2] プッシュロッドにピロボールを差し込み9~10mm程度のすき間をあけて、ノーマルナットで仮締めします。



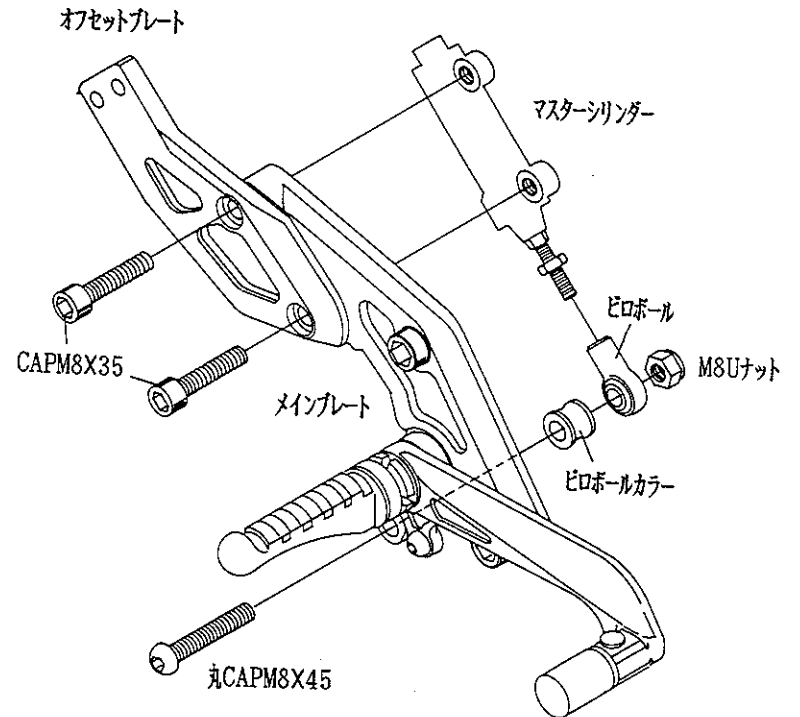
- 3] リバーサータンクを付属のステーでオフセットさせて取り付けます



- 4] あらかじめ図の様に、リターン springs・スイッチ springs を引っ掛けておき、11セカラーをはさんで車体に取り付けます。



- 5] オフセットプレートをメインプレートに、マスターシリンダーと共に取り付けます。次にピロボールカラーをはさんでピロボールをペダルに取り付けます



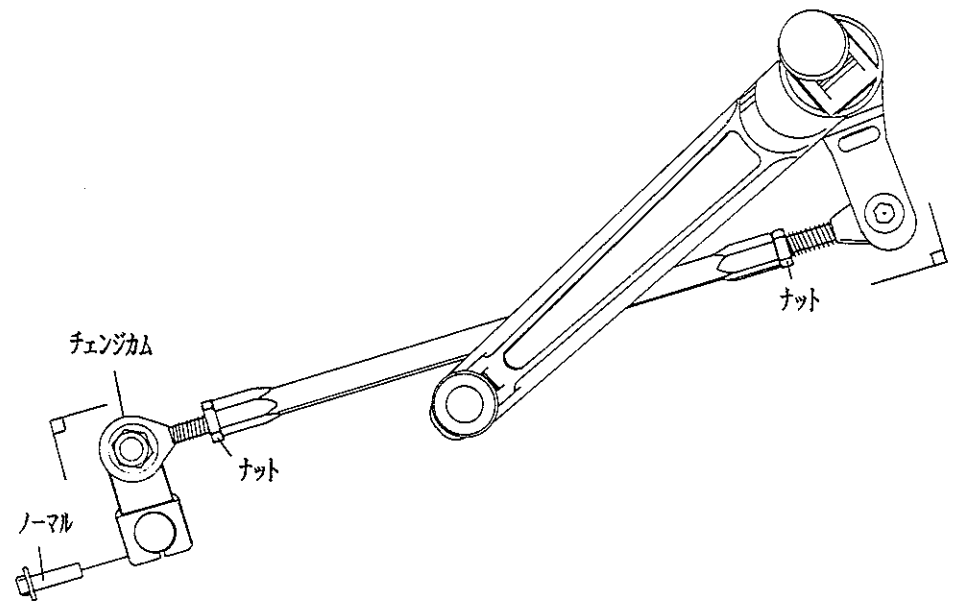
- 6] 表の図を参照し、残りの各部品を取り付けます。サイレンサーの取付位置が合わない場合は、一度各プレートを緩めて合わせ直して下さい。

- 7] ペダルを踏み込んだ時に、ストップランプが点灯するように、図4]のスイッチステーの角度を合わせ、ナットでしっかりロックします

(チェンジ側)

- 8] ノーマル (L) ステップ・スプロケットカバー・ノーマルチェンジカムを取り外します。

- 9] 表の図を参照し各部品を車体に取り付けます。図の様に、約90°になる様にチェンジカムを取り付けます。



- 10] ペダルの高さ調整をし、位置が決まればナットでロック します

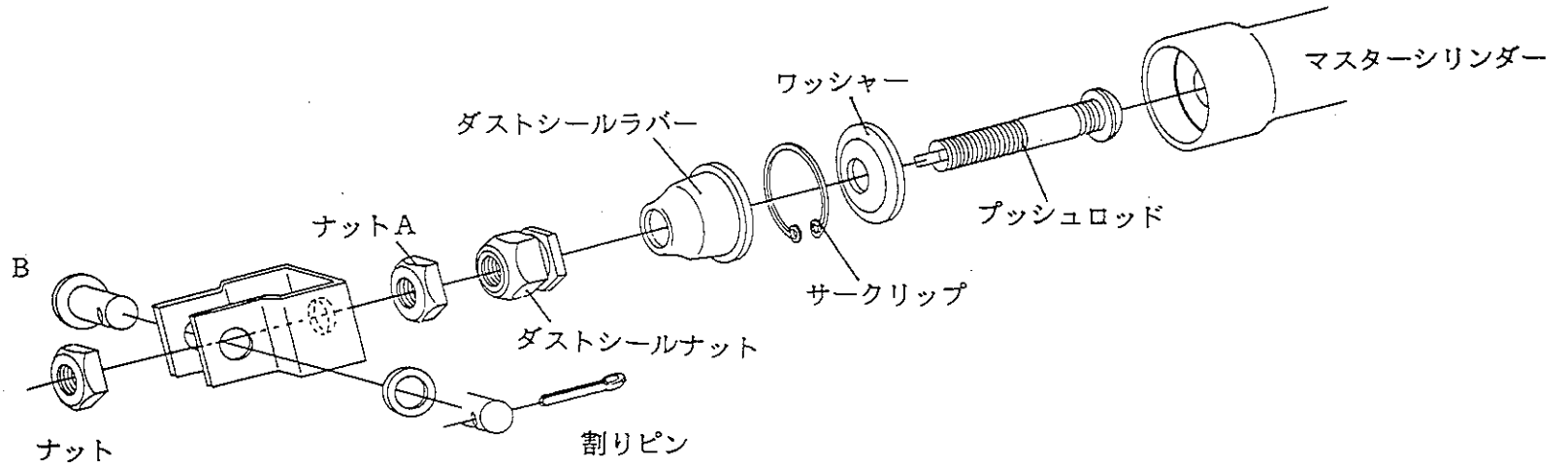
運転する前に

各ボルト・ナットの締め忘れ、車体との干渉等が無いが、必ず点検して下さい。

リヤブレーキプッシュロッド交換 分解説明書

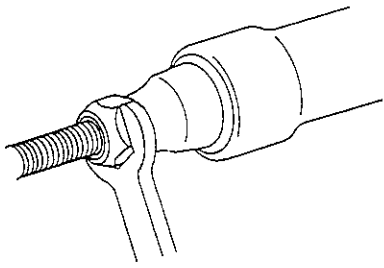
分解する前に必ずお読み下さい。

(基本分解図) 車種によって多少異なりますが、純正部品の構成図は、図のようになっております。

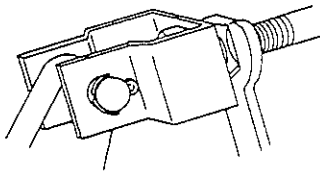


[取り外し]

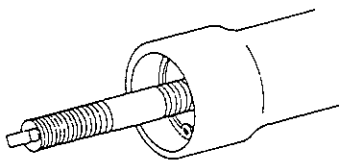
①ダストシールナットを緩めて、ダストシールラバーと一緒にマスターシリンダーから抜きます。



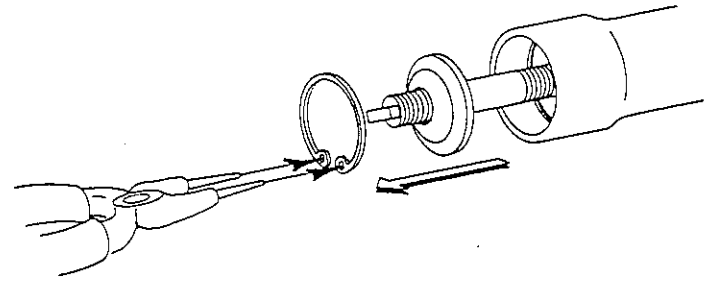
②ナットAを緩めて、割りピンを外しBを抜き取ります。



③図のような状態にします。



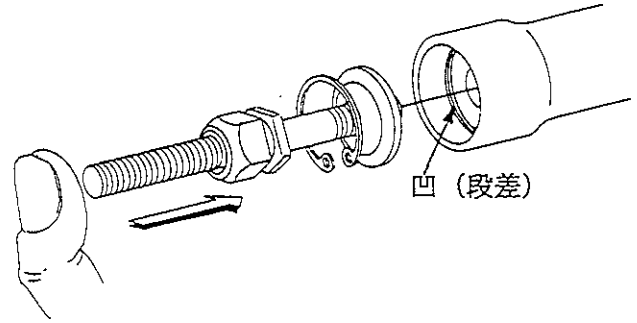
④サークリッププライヤーで矢印の穴をはさみながら、できれば上に向けて、ブレーキ液が飛び出ない様にプッシュロッドを押しさえながら、ゆっくり抜きとります。



サークリッププライヤー

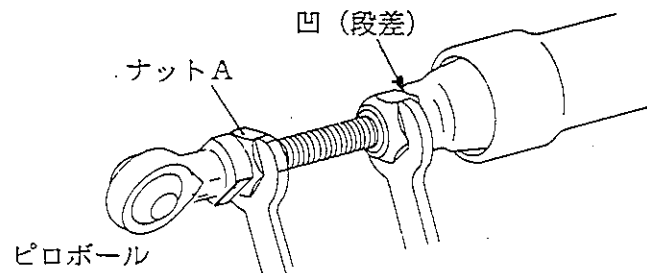
[取り付け]

⑤図の様に付属部品(サークリップ・ダストシールラバーは純正使用)を組んで、指でゆっくり押しながら、④の図の様にサークリップをはさんで凹(段差)にはまるまで押し込みます。



凹(段差)

⑥ダストシールラバーをダストシールナットの凹(段差)に図の様にはめ、マスターシリンダー内にはめ込みます。ナットAをロックして、次にダストシールナットをロックします。



ピロボール

《注意》・ステップ装着後、ブレーキの効きを確認して、エア噛みしている様であれば、エア抜きを行って下さい。
・ブレーキ液が漏れた場合は、ブレーキ液の量が規定内にあるか、確認して下さい。